

ソワニエ看護専門学校 広報誌 Vol.16 2016 Jun

# ソワニエ通信

soigner Nursing College

〈編集・発行〉  
ソワニエ看護専門学校  
〒703-8265  
岡山市中区倉田394-3  
電話(086)274-6455  
ホームページ:  
http://www.soigner-nc.jp  
E-mail:info@soigner-nc.jp  
〈発行責任者〉安岡満利子



The 22st new students,  
Congratulations on entrance to school.

## 患者さんの信頼あついで 看護師をめざして

22期生の皆さん、入学おめでとうございます。看護学をしっかりと学び、患者さんの信頼あついで看護師に成長されることを期待します。当校の『学びのガイダンス』に「痛みや苦しみの原因を追究し、癒し治すための援助をこそ、やさしく頼りになる看護であり、そのためには科学の目で事実を見、科学的な根拠のある手当をする訓練を積み重ねなければならぬ」とあります。

今でいう「根拠に基づく医療（EBM）」を先駆的に実践し、医学史上に鮮やかなエピソードを刻んだのが近代看護学の創始者ナイチンゲールです。

1854年、ナイチンゲールは自ら志願しクリミア戦争の英軍野戦病院（トルコ・スタタリ病院）の従軍看護師として勤務につきます。その病院に収容された兵士の死亡率は43%。彼女は死亡率の高さは兵士の傷病によるものではなく、不衛生な食事や環境によるものと感じます。まっとうな食事、清潔なシーツ、便所の排水管の掃除、新鮮な空気の室内換気など衛生状態の改善によって死亡率を2%までに劇的に引き下げることになります。しかし、陸軍の主任軍医官は大した名声のない若い従軍看護師たちの成果を正当に評価しませんでした。ナイチンゲールは医療上の重要事項は科学的根拠に基づいて決定されるべきだと確信しており、その分析に必要な数学や社会統計学的知識に精通していました。傷病兵の詳細なデータとその統計学的分析によって政府を動かして陸軍病院の改革が実現します。

今から150年前、ナイチンゲールは医療や衛生的政策、看護教育の重要性を統計学的手法によって提案実現していききました。1992年にEBMという言葉が提案され、現在の疾患ガイドラインはEBMによって作成されています。

学校長 吉崎振起



# オープンキャンパス2016

とにかく不安!

\*受験が不安で...  
\*学校の雰囲気って?  
\*どんな勉強するの?  
\*子育てと両立できる?

そんな不安をオープンキャンパスで解決!

1回目 7月16日(土)  
2回目 8月20日(土)

9:30~12:00(受付は9:30までをお願いします)

◆本校の紹介、体験ブース、在校生と話が出来る  
Café Time、奨学金の説明...など盛りだくさん☆  
◆服装自由、保護者の方、社会人の方、先生、どなたでも参加できます!!

オープンキャンパスの時期がやってきました。今年7月16日(土)と8月20日(土)に行います。学生実行委員会を中心に準備を進めていく予定です。

在校生の話が聞けると人気のカフェブースは「アルバイトはできる?」「子育てとの両立は?」「一人暮らしって?」など疑問に思ったことや気になる事など少しでも解決していただけたらと思います。

また、学校見学会を6月18日(土)、9月24日(土)、11月12日(土)、12月17日(土)、1月28日(土)に予定しています。ぜひご参加ください。



オープンキャンパスの時期がやってきました。今年7月16日(土)と8月20日(土)に行います。学生実行委員会を中心に準備を進めていく予定です。

在校生の話が聞けると人気のカフェブースは「アルバイトはできる?」「子育てとの両立は?」「一人暮らしって?」など疑問に思ったことや気になる事など少しでも解決していただけたらと思います。

また、学校見学会を6月18日(土)、9月24日(土)、11月12日(土)、12月17日(土)、1月28日(土)に予定しています。ぜひご参加ください。



## 新任教員紹介

本年度4月1日に入職いたしました、仲野佐百合です。

20年以上助産師として臨床で過ごし、多くの生命の誕生に携わってきました。この度、初めて看護教育という全く知らない領域にチャレンジさせて頂くことになり、人を育てる場においての責任や重圧をひしひしと感じております。

まずは一年目。あせらず出来ることから着実に頑張りたいと思っております。どうぞご指導のほどよろしくお願いいたします。

仲野 佐百合

今年度4月より、水島協同病院からソワニエ看護専門学校に専任教員になりました。大森健司と申します。領域担当は成人の担当になりました。教育という場になかなか慣れず、運動量も減り、メタボリックな今日この頃ですが、学生にとってよい教育が行われること、自分の健康の維持にも努力していきたいと思っております。

大森 健司

## 2017年度入学試験概要

1. 学 科 ----- 看護学科 3年課程  
2. 募集定員 ----- 40名 男女共学  
3. 入学試験日程

試験区分	願書受付期間	試験日	合格発表
専願推薦入試 (指定校・一般)	2016年 9月20日(火)~10月17日(月) 【消印有効】	10月22日 (土)	10月25日 (火)
社会人・ 大学卒入試	2016年 9月20日(火)~10月17日(月) 【消印有効】	10月22日 (土)	10月25日 (火)
一般一次入試	2016年 11月7日(月)~11月28日(月) 【消印有効】	12月3日 (土)	12月6日 (火)
一般二次入試	2016年 12月12日(月)~1月10日(火) 【必着】	1月14日 (土)	1月17日 (火)
一般三次入試	2017年 2月6日(月)~2月21日(火) 【必着】	2月25日 (土)	2月28日 (火)

社会人の方が対象となる、専門実践教育訓練給付制度もぜひご活用ください。支給対象者については、別紙を確認していただき、お近くのハローワークにご確認ください。

〈資料請求・オープンキャンパスのお問い合わせ〉  
(公財)林精神医学研究所 ソワニエ看護専門学校  
TEL.086-274-6455 HP.http://www.soigner-nc.jp  
担当:角南(すなみ)・石原



# 19期生卒業式



## 19期生3年次担当 奈木野 佳代

19期生39名は、心新たに看護の道に歩み出しました。卒業式では、親や友への感謝を言葉と態度で示しました。3年間の学校生活の中で、嬉しいこと・悲しいこと、辛いこと、色々な出来事が多々あったと思いますが、そんな中でも19期生の「色」を出し、学生生活を満喫していたのではないのでしょうか。いつも早くから行動し、何事にも対応できるようになりたい所は、さすがが19期生と感心していました。ソワニエの小さな籠から、医療という大きな空へは、はいたいた19期生の皆さん、患者の思いに寄り添える看護師になってください。卒業おめでとう!!!



# 新入生歓迎会



## 専任教員 正渡 靖士

開校22周年を迎える入学式が4月9日に開かれ、在校生、教職員、保護者、来賓の見守る中、スーツに身を包んだ第22期生41名の学生が看護師となるための歩み出しました。

式典の中で学校長、来賓の方々、在校生からの祝辞や激励の言葉をうけて、新入生代表の挨拶では一度看護学校を辞めて、社会経験と家族の絆の重要性からもう一度看護の道へ進む決心を述べられ、その自分の経験から「クラス全員で支え合い全員で国家試験に合格する」と決意を語られました。

4月15日に新入生を迎える歓迎会が開かれました。2年生が中心となり歓迎会の運営を行い、3年生は各論実習中でしたが実習の合間を縫って参加しました。料理や飲み物、ダンス等の出し物に各テーブルでのトークタイムによって緊張した面持ちで入場した新入生たちにも笑顔が見られました。学年を超えての交流でソワニエの繋がりを感じた歓迎会となりました。



# 1年生 [22期生]



## 個性を大切に和・輪を図る 1年生担当教員 松本美絵・正渡靖士

22期生は、18歳の現役生から30歳代までの社会人学生が机を並べ学んでいます。互いに尊重し合うクラスを目指して、クラス目標を「個と和」の共存、それぞれの個性を大切にしつつ、クラスの団結(和・輪)を図ることにしました。入学して1か月、専門科目の講義では初めて聞いた医療用語や解剖生理学に悪戦苦闘、基礎看護技術の演習や保健体育、音楽などでは互いに協力しながら学びを重ねています。外部講師の先生からは、積極的に授業を受ける姿が良いですねと褒めて頂いています。

5月後半には広島へ1泊2日の研修旅行に行きました。9月には基礎看護学I実習、11月の戴帽式、12月の基礎看護学II実習と、学内での講義だけでなく臨地実習や学校行事など多くの経験が待っています。困難な場面に遭遇することもあるかもしれませんが、クラス目標に掲げた団結して取り組む姿勢を忘れず、互いを認め合い充実した学校生活を送ってくださることを期待しています。



# 2年生 [21期生]



## 2年レポリユニション21 初志貫徹 夢をつかもう 2年生担当教員 薄葉知美・大森健司

37名でスタートしました、21期生です。これは今年の学年目標です。昨年同様の言葉ですが、「ここで注目して頂きたいのは、2年」と表示されていることです。1年生とは違う1学校の中心学年である、2年生への自覚の高さが伺えます。

新入生の学生オリエンテーションでは、手作りでわかりやすい資料を作り、行いました。学習面では、講師の先生方からは「授業中は真面目に取り組む姿勢がある」と印象を伝えて頂いています。5月30日から始まる、基礎III実習に向けて、新しくなったヘッドを使い技術練習を行い、患者さんの安全で安全な技術を習得しようという励みです。



# 3年生 [20期生]



## 1人はみんなのために みんなは1人のために 3年生 田上 悟

ついに今年でソワニエの最高学年となりました。思い返してみると、入学したことがついこの前のようにも感じ、自分たちが3年生である事が信じられないような気がします。しかし、この2年間で得た知識や経験を活かし、自身を飛躍させる学年でもあり、ですので、しっかりと3年生の自覚を持ち、引き締めて日々を大切に過ごしたいと思っています。

今年のクラス目標は「第106回国試全員合格」1人はみんなのために、みんなは1人のためにです。3年生は領域別実習や卒業論文の発表、そして全員目標である看護師国家試験合格など、多くのやり遂げるべきことがあります。中には辛いことや苦しいことに押しつぶされて、くじけそうになる人もいると思いますが、39人全員で協力し合い目標に向かって精一杯頑張っていきたいと思っております。